

福島県糖尿病看護研究会会則

第1章 総則

第1条 本会は、福島県糖尿病看護研究会と称する。

第2条 本会の事務局を下記におく。

済生会川俣病院 内科病棟

〒960-1406 福島県伊達郡川俣鶴沢川端 2-4

第2章 目的

第3条

1. 福島県の糖尿病看護に携わる医療従事者を中心として糖尿病看護全般の研究をおこなう。
2. 会員相互の教育と情報交換により連携を図り、専門看護領域としての糖尿病看護の向上発展を図ることを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 研究会の開催
2. 本会の目的達成に必要な事業
3. その他の事業

第3章 会員

第5条 本会の会員は、糖尿病教育・看護に携わるものとする。

第6条 本会への入会は「入会意思」を示し、入会申請をした者に認める。

第4章 役員及び運営

第7条 本会に次の役員をおく。

代表世話人 1名
代表世話人補佐 2名
世話人 若干名
監事 2名

第8条 世話人会は、代表世話人、代表世話人補佐、世話人、監事で構成する。

第9条 代表世話人、代表世話人補佐、監事は、世話人会において選出する。

第10条 世話人会は、本会の企画運営にあたる。

第11条 代表世話人の任期は5年とし、再選は妨げない。

第12条 世話人の任期は2年とし、再選は妨げない。

第13条 研究会は、世話人会が運営にあたる。

第14条 研究会は原則として年1回開催する。

ただし世話人が必要と認めたものについては、開催可能とする。

また、研究会時に前年度の活動報告ならびに会計報告を行う。

第5章 会計

第15条 本会の会計は事務局におく。

第16条 本会の運営及び事業に必要な経費は会費、寄附金、その他の収入をもってこれにあてる。

第17条 本会の会計年度は、1月1日より12月31日とする。

第6章 付則

1. 本会の会費は、会員：研究会参加費1000円、年会費1000円とし 非会員の場合は参加費2000円とする。
2. 本会会則の変更は世話人会の議決による。
3. 本会会則は平成27年1月1日から施行する。

本研修会は、日本糖尿病教育・看護学会により糖尿病療養指導士更新単位＜第1群＞看護の研修4単位を申請中です。

日糖教看学-共催 第〇〇-〇〇〇号

また、本研修会は「日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会」として＜第2群＞（糖尿病療養指導研修単位）2単位を申請中です。

注) 看護職の方は以上の申請のうちどちらかの一方の選択になります。他の職種の方は2群のみの申請になります。

また、福島県糖尿病療養指導士認定2単位を申請中です。

会場までのアクセス



◎車でお越しの場合

・磐越自動車道磐梯熱海ICから約3km(約5分)

・東北自動車道郡山ICから国道49号経由で約10km(約15分)

◎電車でお越しの場合

・JR 磐越西線磐梯熱海駅から約400m
(徒歩約7分)



共催：福島県糖尿病看護研究会
日本糖尿病教育・看護学会
福島県糖尿病療養指導士会
日本イーライリリー株式会社

第11回

福島県糖尿病看護研究会 プログラム

日時：平成27年10月4日(日)

9：30～17：15

会場：かんぼの宿 郡山



〒963-1380

福島県郡山市熱海町熱海 3-198

TEL：024-984-3511

【緊急連絡先・研修会問合せ先】

日本イーライリリー株式会社
糖尿病・成長ホルモン事業本部
北日本支店 原田 宇大
TEL：022-712-8060
FAX：022-712-8065
E-mail: harada_takahiro@lilly.com

◆
第11回 福島県糖尿病看護研究会
プログラム
◆

9:30~9:50

開会の辞

総会・会計報告

済生会川俣病院 看護師 市川 より子

日本糖尿病教育・看護学会報告

うめつLS内科クリニック 看護師
梅津 奈津恵

9:50~

本会開始

総合司会 会津中央病院 看護師 西郷 和枝

9:50~10:50 クリニカルトーキング 第一部

座長 星総合病院 看護師 椎根 寿子

1-1 糖尿病透析患者回診への取り組みと今後の課題
常磐病院 栄養士 吉田 恵理

1-2 当院における高齢者の血糖自己測定の実態調査
かしま病院 検査技師 菱川 恭子

1-3 インスリン導入を機に自立し自己管理が
向上された高齢糖尿病患者1症例
たねだ内科クリニック 看護師 三浦 環美

10:50~11:00 休憩

11:00~12:00 クリニカルトーキング 第二部

座長 磐城共立病院 看護師 鈴木 幸枝

2-1 妊娠糖尿病の産後のかかわり
竹田総合病院 看護師 佐藤 優

2-2 高齢糖尿病患者への術前指導
-白内障術前血糖コントロールに向けた
インスリン自己注射指導-
済生会川俣病院 看護師 岸波 優子

2-3 糖尿病教室参加の効果 アンケートから
坂下厚生総合病院 看護師 池田 暁美

12:00~13:00 昼休憩

13:00~16:00 グループワーク

テーマ：高齢者糖尿病

司会 公立岩瀬病院 看護師 木戸 仁美

13:00~14:10 事例①
「低血糖での入院、息子の死により痴呆症発症し、
インスリン自己注射自己管理不能となった、高齢虚弱
糖尿病患者」
提示 たねだ内科クリニック 看護師 名城 真弓

14:10~16:00 事例②
「認知症の妻と2人暮らしの高齢糖尿病患者への療養
支援」
提示 公立藤田総合病院 看護師 小田 真由美

【グループワークファシリテーター】※50音順

市川 より子 (済生会川俣病院 看護師)
猪俣 利恵 (会津医療センター 看護師)
梅津 奈津恵 (うめつLS内科クリニック 看護師)
小田 真由美 (公立藤田総合病院 看護師)
木戸 仁美 (公立岩瀬病院 看護師)
河野 聡子 (福島県立医科大学 看護師)
西郷 和枝 (会津中央病院 看護師)
坂本 紅美子 (白河厚生総合病院 看護師)
椎根 寿子 (星総合病院 看護師)
鈴木 幸枝 (いわき市立総合磐城共立病院 看護師)
関口 明美 (大原医療センター 看護師)
羽賀 貴子 (寿泉堂総合病院 看護師)
名城 真弓 (たねだ内科クリニック 看護師)
山崎 和恵 (竹田総合病院 看護師)

16:00~17:00

【特別講演】

座長
会津医療センター 看護師 猪俣 利恵

演題

「糖尿病内科外来における認知症高齢者の
かかわり～継続看護への取り組み～」

演者 昭和大学横浜市北部病院

認知症看護認定看護師 芳賀 淳子 先生

17:00~17:15

閉会の辞

寿泉堂総合病院 看護師 羽賀 貴子